

令和2年度第1回出雲市スポーツ振興審議会 議事録

1. 開催日時 令和2年7月10日(金) 15:00~16:00

2. 開催場所 出雲市役所3階 庁議室

3. 出席者

(委員)

会長	成相 善美	(出雲市体育協会会長)
副会長	安喰 公美	(出雲市体育協会副会長)
委員	青木 敏章	(出雲市体育協会副会長)
	大森 正義	(出雲市スポーツ少年団本部長)
	金築 康治	(出雲市小学校体育連盟会長)
	佐々木由紀子	(出雲市スポーツ推進委員)
	野津 修一	(出雲市身障者福祉協会副会長)
	萬代 輝正	(出雲市議会スポーツ推進協議会議員)
	藤江 勲	(出雲市中学校体育連盟会長)
	三島 武司	(出雲市教育委員会教育部長)
	水内 賢司	(島根県立出雲養護学校教諭)
	矢田 栄子	(出雲市スポーツ振興21事務局長)
	山根 千恵美	(出雲市スポーツ推進委員)

(13名)

※欠席者2名(久家 彰委員、真玉保浩委員)

(事務局)

藤原 英博	(市民文化部長)
三代 均	(市民文化部次長兼文化スポーツ課長)
矢田 和則	(文化スポーツ課スポーツ特別事業室長)
今岡 正樹	(文化スポーツ課課長補佐)
藤井 武	(文化スポーツ課スポーツ特別事業室長補佐)
吾郷 征則	(文化スポーツ課スポーツ振興係主任)
小村 修平	(文化スポーツ課スポーツ振興係主事)

(7名)

4. 会議内容

(1) 藤原部長あいさつ

本日はご多忙のところ、また、足元の悪い中、お出かけいただきありがとうございます。また、日ごろから出雲市のスポーツ振興に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

特に昨年度は、委員の皆様には前年から継続して慎重審議いただきました新体育館建設基本計画の答申をいただきました。この間のご協力に対し、あらためて御礼を申し上げます。現在は、この基本計画に基づいて新体育館整備に向け事業を進めています。その状況については、後ほど説明させていただきます。

さて、今更言うまでもありませんが、新型コロナウイルス感染症については、日常生活や地域経済に多大な影響を与えています。スポーツ関係では大会の中止や延期、活動の自粛等を余儀なくされており、スポーツ界にとって大変厳しい状況にあると思っております。特に、東京オリンピック・パラリンピックの延期は、昨年のソフトジャパン出雲キャンプ開催時には予想だにできなかった展開となってしまいました。そのような状況下ではございますが、徐々にではありますが、万全の予防対策を取りながらの活動再開も耳にするようになってまいりました。平田高校野球部の甲子園交流試合の決定も、明るい話題の一つであります。

本日の審議会につきましては、会長・副会長の選出ののち、スポーツ推進計画の進行管理について説明をさせていただき、委員の皆様からご意見を頂戴したいと考えております。また、本計画は令和3年度までとなっておりますので、今後、次期計画の策定に取り組んでまいりたいと考えております。策定にあたり、委員の皆様のご審議をいただきたいと考えております。本日は策定に向けての概要を説明させていただく予定としております。限られた時間ではありますが、委員の皆様には忌憚のないご意見をいただきますようお願いを申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 審議会委員の委嘱及び紹介

事務局から委嘱書交付及び委員紹介

(3) 議事

議事① 会長・副会長の選出について

(事務局：今岡補佐)

出雲市スポーツ振興審議会条例第5条の規定により、会長・副会長を1人ずつ置くことになっており、委員の互選により選出することになっております。皆さまいかがいたしましょうか。

(大森委員)

スポーツ振興審議会の今までの会長・副会長は、出雲市体育協会の会長・副会長にお願いしています。出雲市のスポーツ振興、そして推進役、取りまとめ役を担っていただいている成相体協会長・安喰体協副会長にお願いしたいと思います。

(事務局：今岡補佐)

ただいま大森委員から提案がありました。皆さまいかがでしょうか。

[拍手多数]

拍手多数で承認いただきましたので、会長は成相委員、副会長は安喰委員に決定します。よろしくお願いいたします。

(成相会長：あいさつ)

先ほど会長という大役を仰せつかりました成相善美です。スポーツ振興審議会には初めての参加となります。委員の皆様のご協力をいただきながら頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(安喰副会長：あいさつ)

副会長という大役になりますが、体に鞭打って頑張りたいと思います。皆さまはとても良い意見を出されますので、そういう雰囲気で行っていききたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

議事② 出雲市スポーツ推進計画の進行管理について

(成相会長)

事務局から説明をお願いします。

(事務局：今岡補佐)

令和元年度出雲市スポーツ振興事業実績(資料1)及び令和2年度出雲市スポーツ振興事業予算(資料2)について説明

(成相会長)

ただいま説明のありました件について、委員の皆様からご意見、ご質問はありませんか。

(青木委員)

1点目は、基本目標1基本方針(1)にある幼年期のスポーツ活動の推進の事業について、財源確保が喫緊の課題とありますが、今後の見通しをうかがいます。

2点目は、基本目標2基本方針(1)にある指導者及びボランティアの育成について、今回のコロナ禍の中で、大会運営にボランティアで参加するときに、65歳以上は無理しないというようなことが出ていますが、市内の各団体の主要メンバーのほとんどが65歳以上となっており、後継者という面で、団体を維持していくことが非常に厳しい状況になっています。そういったことから、人材を育成することを考えていかないと競技団体等もどんどん弱まっていくことを懸念しています。

(事務局：今岡補佐)

1点目の財源について、令和元年度までは、スポーツ振興くじの助成を受けていましたが、交付要綱が変更され、これまで一つの自治体から3事業申請できたものが、令和2年度からは2事業しか申請できないことになりました。このため、予算規模が一番小さかった好きっ子事業が助成の対象から外れたという経緯があります。

今年度は、市の単独費で予算は確保できたところではありますが、今後は不透明な部分もありますので、例えば企業の助成事業などを検討しながら、財源の確保に努めていく必要があると考えています。

(事務局：三代次長)

2点目のボランティア・人材育成について、執行部としても青木委員と全く同じことを考えています。例えば、自分が携わってきた出雲駅伝のボランティアなども、30年たっても周りのメンバーが変わらず、新しいメンバーが入ってくる状況にはないというのがよく分かっており、その他の団体も同様な状況が起きていると伺っています。この人材育成については、冒頭申しあげたように幼少期からスポーツに携わっていただいて、その後、いろんな場面でいろんなスポーツに携わっていただき、生涯を通じてスポーツを楽しんでいただきたいというのが私たちの気持ちです。

今後ご検討いただくスポーツ推進計画の次期計画の中の検討につきましても、その点が大きな課題になろうかと考えておりますので、皆様方のご意見をよろしくお願いいたします。

（藤江委員）

基本目標3「スポーツを支えるネットワークづくり」について、中学校の立場として申し上げます。中学校での部活動というのは非常に大きな役割を果たしているというのは今も昔も変わってはいないのですが、現状、各活動において専門性のある指導者が指導しているというのは、実態として半分にもいかないと思います。

そういう中で、教員が勉強しながら部活動を指導しているところですが、どうしても限界があり、専門性のある地域の方にお力添えをいただきたいという思いがあります。現在、国、県、市のほうで支援していただき、部活動指導員や地域指導者を配置していただいております、こちらとしても大変感謝しておりますが、学校ごとにそうした人材を探すということは難しいことでもあります。

そこで、基本施策①のウやエの課題に「各スポーツ団体との協力・連携を図っていく必要がある」とあるように、例えば人材バンクというように目に見える形で動いていただいて、それを中学校として活用させていただくことで、より有意義な部活動が展開されることを希望しているところです。

（三島委員）

先ほど話があった少年少女スポーツ振興事業の財源の話の中で、課題として助成事業として申請できなくなったということ挙げられていますが、取りようによっては、今までは財源があったからやっていましたが、財源がなくなったので継続が難しいというように取られかねません。

ここでは事業の評価をするのであって、財源の話はダイレクトに記載されないほうが良いと思いますので、書き方を注意していただきたいと思います。

（成相会長）

先ほど青木委員や三代次長の話にありましたが、大学駅伝にもたくさんのボランティアの方にご協力いただいております、本当に感謝していますが、地域の体育協会のあり方やいろいろなことを見直す時期に来ているのではないかと考えています。

例えば、町内ごとの体協活動で人がいないから出ないとか、体協に入るんだったら脱退するとか、役が回ってくるからやめるとか言われており、基本的なスポーツの楽しさとか健康増進につなげるとか、そういったものを出していかないといけないと思います。町内の中に65歳以上の方ばかりで、その子供たちも忙しくてできないとか言われますが、例えばアパートには若い人や子供たちがたくさんおられます。自治協会との問題もあると思いますが、そのようなところに声をかけていくようなことを考えていかないといけないのでは考えています。

スポーツの楽しさ、健康につながることで、ボランティアをして良かったということをしていかないと、だんだんと人は離れていくと思います。その部分を、皆さんそれぞれの立場で考えていただいて、スポーツを盛り上げていくようになればよいと考えています。

議事③ 出雲市スポーツ推進計画の次期計画の策定について

(成相会長)

事務局から説明をお願いします。

(事務局：今岡補佐)

現在の出雲市スポーツ推進計画は令和3年度末までの計画となっています。次期計画の策定に向けて、今年度中に着手していきたいと考えていますので、各団体を通じたアンケート調査などの協力依頼や、もちろん策定に向けての審議についても、この審議会を通じてお諮りしていきたいと考えていますので、その際には皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(成相会長)

ただ今の件について、ご意見・質問ありますか。

[意見等なし]

ないようですので、以上で議事は終わります。進行を事務局へお返しします。

(4) その他

(事務局：今岡補佐)

出雲市新体育館整備の進捗状況について説明します。

(事務局：矢田室長)

資料3に基づき説明

(事務局：今岡補佐)

ただ今の件について、ご意見・質問ありますか。

(成相会長)

運営も含めてPFI方式でやられるということですが、とにかく、この体育館が地域の皆さんにとって使いやすい施設となることが一番大事だと思いますので、そのような運営となるようよろしくお願いいたします。

(事務局：矢田室長)

そういった議論については、基本計画の中に盛り込んでおり、市民の活動拠点という形での体育館でありますので、基本コンセプトの中にも入れさせていただいています。

事業者の応募の際には、この基本計画がもとになりますので、これまでにいただいたご意見を反映させながら事業者選定をしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

(事務局：今岡補佐)

本日は、長時間にわたりご審議をいただきありがとうございました。次回の審議会については、次期計画の策定に向けて取り組んでいきたいと思っておりますので、またご連絡を差し上げますのでその際にはよろしくお願いいたします。

以上を持ちまして令和2年度第1回スポーツ振興審議会を終了いたします。ありがとうございました。